

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
三菱UFJリース株式会社
取締役社長 白石正
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

広報IR部長 村上圭

TEL 03-6865-3002

三菱UFJリース 太陽光発電事業ファンドへの出資参画について

当社はこのほど、太陽光を中心に再生可能エネルギーによる発電事業の開発実績を多数有するリニューアブル・ジャパン株式会社などと共同で、日本国内においてメガソーラー発電所の開発・運営を手掛けていくための太陽光発電事業ファンド（以下「本ファンド」）に出資参画しましたので、お知らせいたします。

本ファンドには当社とリニューアブル・ジャパン株式会社の他、日本アジア投資株式会社と株式会社あおぞら銀行が出資し、各社がこの分野において培ってきた専門的知見やノウハウを共有・活用しながら、本ファンドが主体となって全国3か所の太陽光発電事業に対する投資を手掛けていく予定です。総発電規模は3か所合計で50MW超となる見込みです。

ファンドの概要

- 1) ファンド名： RJA エナジー投資事業有限責任組合
- 2) 設 立 日： 2016年2月5日
- 3) 無限責任組合員： RJA エナジーGP 株式会社
- 4) 有限責任組合員： 三菱UFJリース株式会社
リニューアブル・ジャパン株式会社
日本アジア投資株式会社
株式会社あおぞら銀行

三菱UFJリースグループでは、環境・エネルギー事業を重点戦略分野と位置付け、環境関連設備のリースから、施設の省エネルギー化を実現する ESCO 事業など付加価値の高いサービス、さらには発電事業への出資参画へと事業領域を拡大してまいりました。

また、こうした取り組みを通じて培った知見やネットワークを活用し、昨年10月に、エネルギー事業の開発から出口までのアセットマネジメントサービスや、事業の取得・運営・仲介などをトータルで手掛ける MUL エナジーインベストメント株式会社を設立しました。同社では、今後拡大が見込まれる太陽光発電のセカンダリーマーケットを見据えた多彩なサービスを展開しております。

当社グループは今後も、環境・エネルギー分野において、ビジネスモデルをさらに進化・発展させながら、リースやファイナンスはもとより、金融と事業を融合した新たな取り組みを積極的に展開していくことで、お客さまの多様なニーズに応じてまいります。

以上